

LED テキストディスプレイ GPS レーダー探知機

GMD-727V

取扱説明書



GMD-727Vをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
この取扱説明書は本機を正しくお使いいただくためのガイドブックです。ご使用になる前に本書をよくお読みになり、内容を十分理解された上で、ご使用くださるようお願いいたします。
また、本書はいつもお手元においてその都度ご参照ください。

目次

1. 安全についてのお願いとご注意	1
2. 製品の構成	3
3. 主な特長	4
4. 各部の名称と機能	5
5. 取付、接続方法	7
6. 使用方法	10
7. ワンセグチューナーと接続する場合	23
8. 故障とお考えになる前に	31
9. 主な仕様	32

— 1. 安全についてのお願いとご注意 —

本機を安全にご使用いただくには、正しい操作と安全に関する注意事項をお守りいただくことが必要です。本書では最初に、もしお守りいただかないと重大な人身事故につながるおそれのある事項を、“警告”として掲げています。次に、もしお守りいただかないと、使用者がけがをしたり、製品の故障や損傷につながるおそれがある事項を“注意”として掲げています。また、“機能上の制約”についても説明しています。

⚠ 警告

(人身の安全のためにお守りいただくこと)



- 運転の妨げにならない場所に取り付けてください。
本機は、運転の妨げにならないように、取り付けてください。
また、取り付ける際に、本機が落下しないように十分ご注意ください。
- 本機を濡らさないでください。



- 水につけたり、水をかけたりしないでください。また、濡れた手で操作しないでください。感電、故障の原因となります。



- 車を運転中に本機を操作しないでください。
車を運転中に本機を操作することは交通事故の原因になります。運転中の操作は絶対に避け、安全運転を心掛けてください。



- ケースは絶対にあけないでください。
本機は精密部品を多数搭載しています。分解や改造を加えますと故障が起き、また感電の原因となります。



- スピードの出しすぎにご注意ください。
本機を取り付けての走行中のスピード違反に関して、弊社は一切の責任を負いません。交通事故を避けるために安全運転を心掛けてください。



- 発熱、発臭、発煙を検出した場合には直ちに使用を中止してください。
これらの異常を検出した場合には、直ちに使用を中止して、カー電源コードを車のシガーライターソケットから抜いてください。そのまま使用しますと火災や感電の原因になります。修理は販売店に依頼していただき、お客様ご自身での修理は絶対に避けてください。

⚠ 注意

(けがや本機の故障を避けるためにお守りいただくこと)



- 衝撃や強い振動を加えないでください。
衝撃や強い振動を加えますと、精密部品が壊れ故障の原因になります。



- 動作範囲内の温度条件下でご使用ください。
本機は-10℃～+65℃の範囲で動作します。この範囲外でご使用になりますと故障の原因になります。



- 高温時の取り扱いにご注意ください。
本体に長時間直射日光が当たりますと、かなり高温になりますので、本機に触れる際には、十分ご注意ください。



- ケースが汚れた場合は、柔らかい布またはティッシュペーパーで拭き取ってください。



- シンナー、ベンジン、化学雑巾などを使用しますと、ケースが変形するおそれがあります。また、お手入れの際はかならず本機の電源を切り、カー電源コードを使用中の場合は、車のシガーライターソケットから抜いてください。

機能上の制約



- 日本国内で使用してください。
本機の仕様は日本国内となっています。外国では電波方式、電源電圧が異なりますので使用できません。



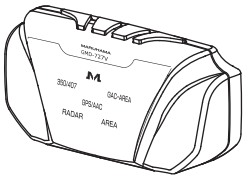
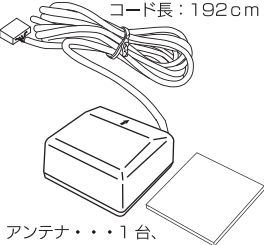
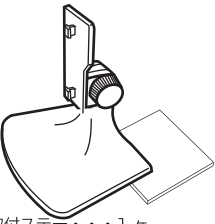
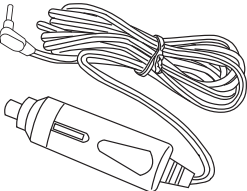

- GPS電波が受信できない場合はレーザー/レーダー受信機のみ機能となります。

- 周囲の環境により、レーダー及びGPSの電波が受信しにくい場合があります。

- 取締レーダー波以外の電波を受信することがあります。

2.製品の構成

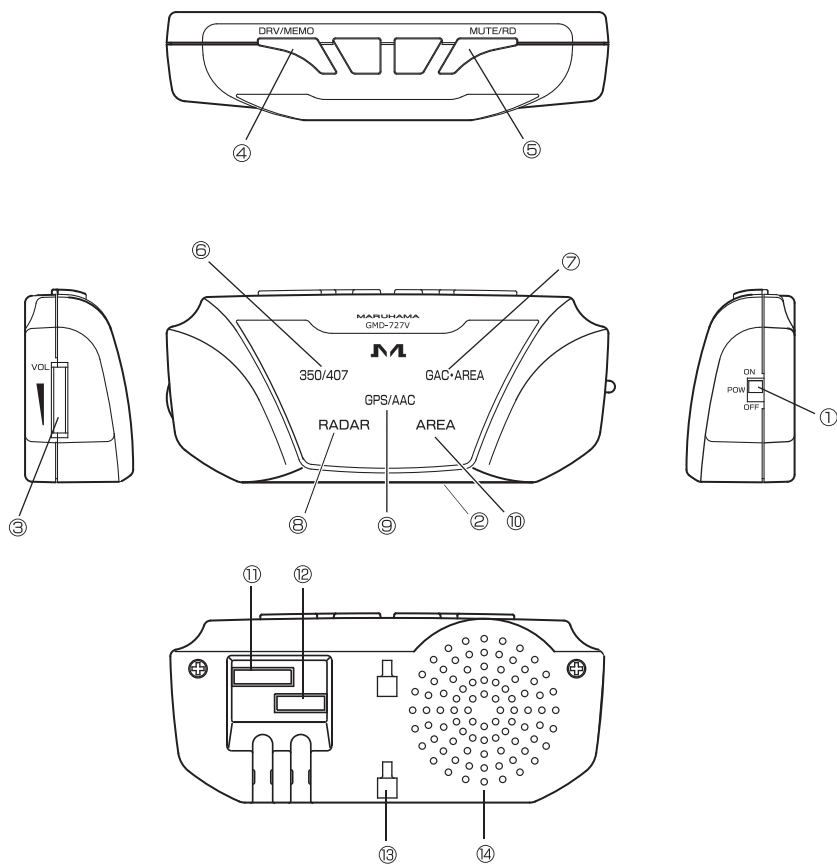
お買い上げいただいた製品は次の品目から構成されています。
内容をご確認ください。

 <p>本体・・・1台</p>	 <p>コード長：1.92m アンテナ・・・1台、 両面テープ・・・1ヶ</p>	 <p>取付ステー・・・1ヶ 両面テープ・・・1ヶ</p>
 <p>カー電源コード・・・1本 コード長：3m</p>	 <p>コード長：3m レーダー・ワンセグ接続 ケーブル・・・1本 ※MD-600Sをお買い上げ時 に使用します</p>	<p>取扱説明書（本冊子）・・・1冊 保証書付</p>

3.主な特長

- 全国速度取締機**のデータを登録（上下線識別）
全国のオービスポイントを約680カ所登録済み。メモリーしてあるオービス位置に接近するとGPS電波による自車位置測定で音声、ランプTV画面で警報します。
- 追加登録機能搭載**
追加オービス、オリジナルポイント合計で80ポイント登録が可能。
- GAC（ゴースト・アラーム・カット）機能搭載**
自動ドア等の不要レーダー波が発生しているエリアを記憶し、レーダーアラーム音をカットします。
- カーロケーター受信**
407MHz帯のカーロケ電波を受信できます。緊急車両の自車位置測定情報の電波をキャッチすることにより、いち早く緊急車両に進路を譲り安全な走行ができます。
- 350.1MHz（交通取締り連絡波）受信**
取締り現場で測定係と停止係が交わす無線を受信できます。
- オービス通過速度案内**
登録済みオービスを通過すると通過速度を音声で案内します。
- 弊社ワンセグチューナー MD-600S と接続が可能**
本製品とMD-600Sを接続すれば、ワンセグ画面に警告表示がイラスト、アニメ、各種アイコンで割り込みます。

4. 各部の名称と機能



①電源スイッチ

GPS レーダー部の電源を ON/OFF します。

②電源ジャック

付属のカー電源コードを接続します。

③音量ボリューム

音量を調節します。

④DRV/MEMO ボタン

走行モードの切替。GPS 測位による反応ポイントの登録 / 削除。

⑤MUTE/RD ボタン

音声テスト / ミュート。レーダー感度切替。

⑥350/407 ランプ

カーロケ、350.1 無線を受信すると点灯。

⑦GAC・AREA ランプ

GAC ポイント通過時に点灯。

⑧RADAR ランプ

レーダー波を受信すると点滅。

⑨GPS/AAC ランプ

GPS 未測位では橙色で点灯。GPS 測位時で 40 km/h 未満の走行で赤色点灯。
40 km/h 以上の走行で緑色点灯。

⑩AREA ランプ

登録オービス、オリジナルポイントに接近すると点滅。

⑪アンテナ接続端子

GPS レーダーのアンテナを接続します。

⑫ワンセグ接続端子 (ワンセグチューナー MD-600S と接続する場合に使用)

レーダー・ワンセグ接続ケーブルを接続します。
(小さいほうのコネクター)

⑬ステー取付部

本体取付ステーを取り付けます。

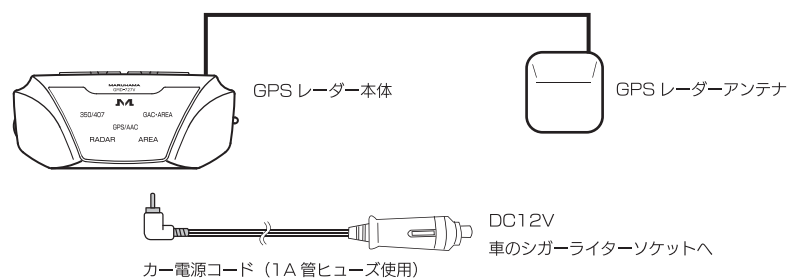
⑭スピーカー

5. 取付、接続方法

はじめに接続概要図を下記に示します。

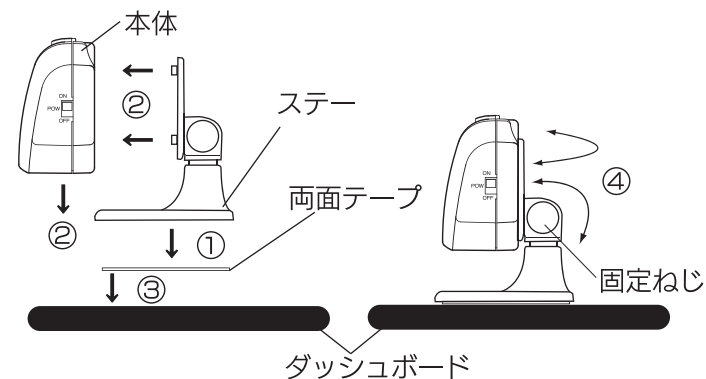
図を参考に接続してください。

■接続概要図

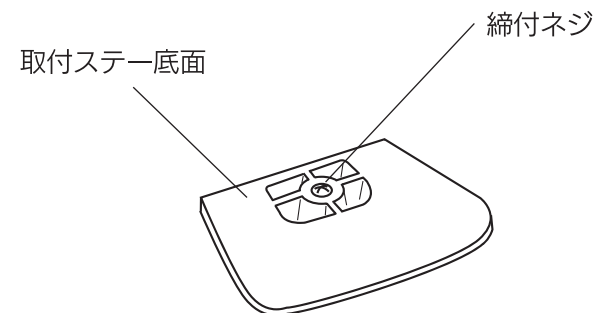


1. GPSレーダー本体の取付

- ①取付ステーに同梱の両面テープを貼り付けます。
- ②本体の裏面に取付ステーを取り付けます。
- ③両面テープのもう一方をダッシュボードに貼り付けます。
- ④本体の角度を調節して固定ねじを締め、しっかりと固定してください。



ご注意 ・取付ステーの締付ネジが緩み本機がぐらついた場合、プラス (+) ドライバーを使用し、締付ネジを締め付け、調整してください。

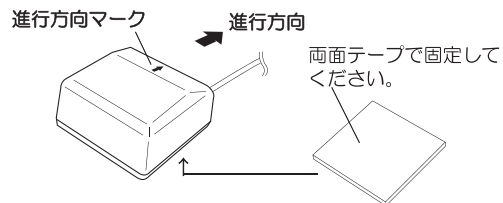


2.GPSレーダーアンテナの取付

①同梱の両面テープを貼り付けます。

②アンテナをセットします。

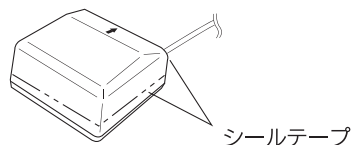
※進行方向マークが車の進行方向を向くように取り付けてください。



※ダッシュボード又は車外に貼り付けてください。
(アンテナは防水構造になっています)

ご注意

- コード類を隠す場合は必ず動作テストをした上で行ってください。
- 本体、アンテナは運転の妨げにならない場所に取り付けてください。また、エアバックの近くには取り付けしないでください。
- アンテナ周辺部に金属やゴムなどの障害物がこないようにしてください。
- 洗車時等、高水圧によりパッキン及びアンテナ引き出し部より水が浸入することがありますので、あらかじめ下図のようにシールテープ等で、水の浸入を防ぐ処置をしてください。

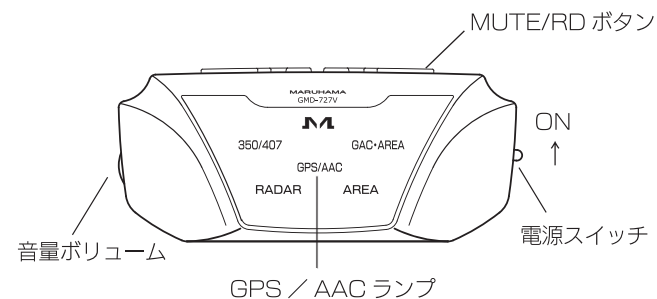


6. 使用方法

電源を入れる/音量の調節

1.電源を入れます

- 電源スイッチをONにします。
- アラーム音が鳴りGPS/AACランプが点灯します。



※正常時にはGPS/AACランプのみ点灯します。
他のランプは受信した時に点灯/点滅します。

2.GPS測位を開始します

GPS測位が確定するまでGPS/AACランプが橙色で点灯します。
GPS測位が確定するとGPS/AACランプが赤で点灯します。

(40 km/h以上で走行中の場合は緑で点灯します。)

※測位が完了するまでに時間がかかる場合があります。

そのような場合はアンテナの取り付け場所を変えるか、天空の開いている場所に移動して、GPS電波を受信しやすいようにしてください。

3.音量を調節します

MUTE/RDボタンを押すとテスト警告音が鳴ります。
テストモード中に音量ボリュームを回して音量を調節してください。

メモ

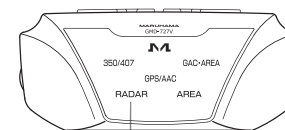
- 警告ポイントをAAC速度以上で走行中は“MUTE/RD”ボタンを押すと警告音を消すことができます。（ミュート機能）

警告動作/レーダー波受信の警告

レーダー波を受信すると警告音、レーダーランプでレーダー波の受信をお知らせします。

レーダー波が強くなる(発信源に近づく)につれて警告音、レーダーランプが変化します。また、ステルス波を受信した場合は通常とは異なる警告を行います。

	通常のレーダー波	ステルス波
本体表示	レーダーランプが点滅。 電波が強くなると間隔が短くなります。	点滅。
アラーム	ブーンと予告音が鳴り、継続してレーダー波を受信すると、警告音が鳴ります。	予告音は鳴らず、受信すると警告音が鳴ります。



レーダーランプ

メモ

レーダー波受信感度は設定で変更できます。（エクストラ/ノーマル）
お買い上げ時はエクストラ（P18 参照）

ご注意

- 本製品はステルス取締機に対して完全に対応するというわけではありません。先頭を走行する場合はくれぐれもご注意ください。
- 通常の電波を受信した場合でも周囲の状況などによりステルス専用アラームが鳴る場合があります。

警告動作/GPS測位による警告

本製品にあらかじめ登録されているオービスに近づくと、レーダー探知機本体は警告音、エリアランプでお知らせします。

GPS 警告動作（高速道路、LH システムの場合）

① 約 2 キロ 手 前	時速 70 km/h 以上で近づいたときは、エリアランプが点灯し音声で警告します。 “2キロ先の高速道路、LH システムに注意してください”
② 約 1 キロ 手 前	エリアランプが点灯し音声で警告します。 “1 キロ先の高速道路、LH システムに注意してください”
③ 5 0 0 m 手 前	エリアランプが点灯し音声で警告します。 “500m先の高速道路、LH システムに接近しました”
④ 危 険 エ リ ア	エリアランプが点滅し音声で警告します。 “危険です・・・危険です”
⑤ 通 過 後	音声でポイント通過時の速度をお知らせします。 例) 95 キロの場合は “通過速度は 100 キロ未満です”

警告動作/トンネル出口警告

トンネル出口の取締機については、トンネル進入前に音声でお知らせします。
“トンネル出口の（道路種）、（取締機種）に注意してください”

ご注意

- ・オービス登録点の警告はGPS電波を受信していないと動作しません。
- ・高速道路と一般道路が接近し、互いに接近した位置にオービスが設置されている場合は、高速道路と一般道路の区別がつかないことがあります。この場合、音声警告では“高速道路、一般道路”と両方アナウンスします。また取締機識別も“取締機”とアナウンスします。
- ・本製品はレーダー受信を優先しますので、レーダー式オービス登録点に接近した場合、GPS警告が途中で切れる場合があります。

警告動作/無線受信

本製品はカーロケーターシステム、取締り連絡波（350.1）の受信機能を有しています。警告音、350/407ランプが点滅/点灯します。

カーロケーター無線の警告動作

受信内容	音声ガイド	350/407 ランプ
初回受信	“カーロケをキャッチしました”	約 5 秒間点滅
接近	“カーロケが接近しました”	約 5 秒間点滅
離反	“カーロケが遠ざかりました”	消灯

メモ

カーロケ受信感度は設定で変更できます。（ハイ/ロー）
お買い上げ時はハイ（P19 参照）

ご注意

- ・カーロケーター無線はデジタルです。受信しても通話内容を聞くことはできません。
- ・カーロケーターシステムが配備されていない地域や緊急車両もあります。また、配備されている場合でも常に電波を出しているとは限りませんので、緊急車両が接近してもお知らせできない場合があります。

取締り連絡無線の警告動作

受信内容	音声ガイド
初回受信	“取締り無線をキャッチしました”

350/407 ランプは約 5 秒間点灯

メモ

取締り無線の受信感度は設定で変更できます。（ハイ/ロー）
お買い上げ時はハイ（P19 参照）

その他の機能

AAC 機能

本製品はAAC（オートアラームカット）を搭載しています。GPS測位による車速に基づき動作します。時速40 km/h未満のときはレーダーアラーム音、GPSアラーム音、無線受信音をカットします。

GAC 機能

本製品はGAC（ゴーストアラームカット）を搭載しています。GPS測位により、自動ドア等、レーダー波が発射されているエリアを通過すると、位置情報を自動登録し、翌日以降に同一エリアを通過した場合はアラーム音をキャンセルします。

GAC登録ポイントを通過するとGACエリアランプが点滅します。

ご注意

- ・翌日以降で3回連続で通過時にレーダー波を受信しなければ登録点は自動消去されます。
- ・位置情報は約1ヶ月で順次消去されます。
- ・アラームカットされた自動ドア付近で取り締まりが行われた場合、取締りレーダー波もアラームカットされますので注意してください。
- ・オービスやねずみ捕りなどのレーダー波を同じ場所で2日連続受信した場合、アラームカットされますので注意してください。
- ・GPS測位していないときは、GAC機能は動きません。

レーダー探知機の各種設定

走行モード設定

設定方法

- 1.レーダー探知機のDRV/MEMOボタンを短く押す度に走行モードが変わります。
このとき、音声でお知らせします。

モード	対象	音声
AUTO	(高速道路ポイント/全てのポイント) の設定を自動的に行います。 (お買い上げ時の設定)	オートモードを設定しました。
ALL	全てのポイント	オールモードを設定しました。

レーダー感度設定

設定方法

- 1.レーダー探知機のMUTE/RDボタンを長押しする度に感度が変わります。このとき音声でお知らせします。

モード	対象	音声
エクストラ	高速走行時 (お買い上げ時の設定)	エクストラモードを設定しました。
ノーマル	市街地走行時	ノーマルモードを設定しました。

無線受信の反応設定

設定方法

- 1.レーダー探知機のDRV/MEMOボタンを押しながら電源スイッチをONにします。
- 2.MUTE/RDボタンを短く押す度に感度が変わります。
このとき音声でお知らせします。

反応設定	音声	
高感度	ハイに設定しました。	お買い上げ時の設定
低感度	ローに設定しました。	

- 3.電源スイッチを一度OFFにし、再度入れます。
- 4.通常動作モードに戻ります。

※カーロケ無線、取締り無線、両方とも変更されます。

オービスポイントの追加登録と消去

本製品にあらかじめ登録してあるオービスポイント以外に新設等で入力されていないオービスポイントをオリジナルポイントとの合計で80ヶ所まで追加登録することができます。

設定方法

- 1.GPS警告をしていないオービスポイントを20km以上で走行中にDRV/MEMOボタンを長押ししてください。
 - 70km/h未満で走行し、レーダー受信がない場合は・・・
“一般道路、ループコイル式オービスに設定しました”と音声でアナウンスします。
 - 70km/h未満で走行し、レーダー受信がある場合は・・・
“一般道路、レーダー式オービスに設定しました”と音声でアナウンスします。
 - 70km/h以上で走行し、レーダー受信がない場合は・・・
“高速道路、ループコイル式オービスに設定しました”と音声でアナウンスします。
 - 70km/h以上で走行し、レーダー受信がある場合は・・・
“高速道路、レーダー式オービスに設定しました”と音声でアナウンスします。

- 2.登録されたポイントは次回接近時に追加ポイントとして警告します。

消去方法

- 1.追加オービスポイントで警告中にDRV/MEMOボタンを長押ししてください。
- 2.登録データが消去されます。
このとき“消去しました”と音声でアナウンスします。

オービスポイントの警告禁止と解除

本製品にあらかじめ登録してあるオービスポイントの警告を禁止することができます。頻繁に走行するなどしてよくわかっている取締機については警告を禁止することができます。最大30ヶ所禁止可能です。

禁止方法

- 1.オービスポイントで警告中にDRV/MEMOボタンを長押ししてください。
- 2.登録データが消去されます。
このとき“消去しました”と音声でアナウンスします。

※禁止ポイントが30ヶ所を超える場合は最も古い禁止ポイントが復活します。

解除方法

- 1.DRV/MEMOボタンとMUTE/RDボタンを押しながら、電源スイッチをONにします。
- 2.前面のランプ5個が点滅したらDRV/MEMOボタンを離してください。
- 3.ランプの点滅が消えたらMUTE/RDボタンを離してください。
- 4.禁止オービスが復活して通常モードに戻ります。

オリジナルポイントの登録と消去

よく取締りが行われているポイントなど、本製品に登録されていないポイントをオービスポイント追加登録との合計で80ヶ所まで登録することができます。

設定方法

1. GPS警告をしていない場所で停車中にDRV/MEMOボタンを長押ししてください。

このとき“オリジナルポイントを設定しました”と音声でアナウンスします。

2. 登録したポイントは次回接近時にオリジナルポイントとして警告します。

消去方法

・・・個別に消去する場合

1. オリジナルポイント警告中にDRV/MEMOボタンを長押しします。このとき“オリジナルポイントを消去しました”と音声でアナウンスします。
2. 登録データが消去されます。

・・・一括に消去する場合

1. DRV/MEMOボタンとMUTE/RDボタンを押しながら、電源スイッチをONにします。
2. 前面のランプ5個が点滅したらMUTE/RDボタンを離してください。
3. ランプの点滅が消えたらDRV/MEMOボタンを離してください。
4. オリジナルポイントが全て削除され通常モードに戻ります。

オリジナルポイントに接近すると

登録したオリジナルポイントに近づくと音声と画面でお知らせします。

- ・約500m手前から音声、ランプで警告します。
“オリジナルポイントに接近しました”・・・
エリアランプが点滅

全ての設定をお買い上げ時に戻す

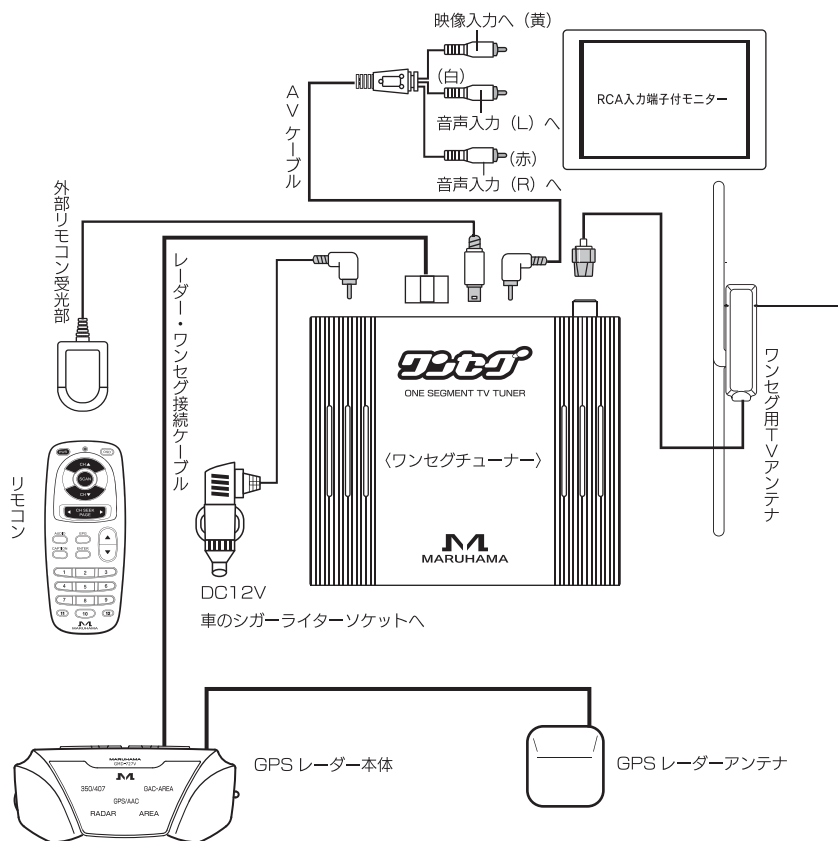
1. DRV/MEMOボタンとMUTE/RDボタンを押しながら、電源スイッチをONにします。
2. 前面のランプ5個が消えたら両方のボタンを離してください。
3. 全ての設定がお買い上げ時に戻り通常モードに戻ります。

7. ワンセグチューナーと接続する場合

本製品は弊社製ワンセグチューナー MD-600S と接続が可能です。
接続するとワンセグ画面に警告表示がイラスト、アニメ、各種アイコンで割り込みます。

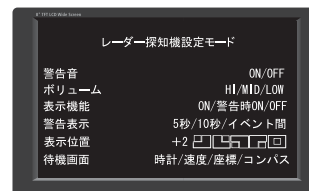
1. 接続方法

- ①本製品に付属されているカー電源コードは使用しませんので、外してください。
- ②MD-600S の“RADAR” 端子と本体のワンセグ接続端子を付属のレーダー・ワンセグ接続ケーブルで接続します。



2. GPS レーダーの表示設定

GPSレーダーの待機画面や警告画面をテレビに表示し、音声警告します。
画面表示や音量の設定ができます。



レーダー探知機設定モード 初期設定は ()

- 1.警告音 (ON) /OFF
- 2.ボリューム HI/ (MID) /LOW
- 3.表示機能 (ON) /警告時ON/OFF
4. 警告表示 5秒/10秒/ (イベント間)
※連続して警告画面が出ている場合、固定時間を過ぎると画面表示は下の帯のアイコンのみになります。
但し、表示機能を警告時ONに設定した場合に限ります。

- 5.表示位置 (右下) +5 [Icons]

表示位置微調整：音量ボリューム ▲ ▼ 0~20まで
数値が大きくなると画面中心に近づきます。

- 6.待機画面 時計/ (速度) /座標/コンパス

設定方法

- 1.MD-600Sのリモコンの MODE/RDS ボタンを長押しすると、レーダー探知機設定モード 内容を表示します。
- 2.CH▲ ボタンまたはCH▼ ボタンで設定をする項目を選択します。項目が赤色になります。
- 3.次に◀CH SEEK▶ ボタンを押して設定内容を選択します。設定内容が赤色になります。
- 4.MODE/RDSボタンを長押ししてレーダーの設定モードを終了します。

ご注意 ・ワンセグ使用時のみの表示になります。ナビ、アナログTV画面では表示しません。

3. 待機状態の表示内容

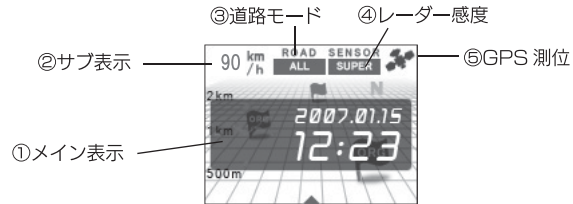
警告を行わない状況では、ワンセグ表示画面には待機画面が表示されます。

待機画面は4種類の表示モードの中から選択することができます。

- ご注意**
- ・レーダー表示機能設定が警告時ONまたはOFFに設定されていると待機画面は表示されません。
 - ・GPS測位をしていない時は画面表示が正常に出ません。

■表示モード

リモコンで表示モードを切り替えます。



表示モード	①メイン表示	②サブ表示
時計表示		速度表示
速度表示		時計表示
緯度・経度表示		速度表示
コンパス表示		速度表示

※画面表示はイメージです。実際と多少異なる場合があります。

■表示内容

待機画面では、表示モードで選択した表示内容のほかに、設定状況やGPSの測位状況をアイコンで表示します。

走行状況により“A/ALL”又は“A/高速”と表示されます

項目	状態	アイコン	説明
③道路モードの設定	オートモード		(高速道路ポイント / 全てのポイント) の設定を自動的に行います。
	オールモード		全てのポイント
④レーダー感度の設定	エクストラモード		最高感度。高速道路の走行に適しています。
	ノーマルモード		最低感度。一般道・市街地走行に適しています。
⑤GPS測位の設定	測位中		測位中は青で点灯。
	未測位中		未測位中はGPS機能は働きません。

4. 警告画面

GPS 警告動作（高速道路、LH システムの場合）

		ワンセグ画面表示
① 約2キロ手前	時速 70 km/h以上で近づいたときは、エリアランプが点灯し音声で警告します。 “2キロ先の高速道路、LHシステムに注意してください”	
② 約1キロ手前	エリアランプが点灯し音声で警告します。 “1キロ先の高速道路、LHシステムに注意してください”	
③ 500m手前	エリアランプが点灯し音声で警告します。 “500m先の高速道路、LHシステムに接近しました”	
④ 危険エリア	エリアランプが点滅し音声で警告します。 “危険です・・・危険です”	
⑤ 通過後	音声でポイント通過時の速度をお知らせします。 例) 95キロの場合は “通過速度は 100キロ未満です”	

※画面表示はイメージです。実際と多少異なる場合があります。

オリジナルポイントの表示例



レーダー警告表示例

	通常のレーダー波	ステルス波
ワンセグ画面表示		
本体表示	レーダーランプが点滅。 電波が強くなると間隔が短くなります。	点滅。
アラーム	ポーンと予告音が鳴り、継続してレーダー波を受信すると、警告音が鳴ります。	予告音は鳴らず、受信すると警告音が鳴ります。

※画面表示はイメージです。実際と多少異なる場合があります。

カーロケーター無線の表示例

受信内容	音声ガイド	ワンセグ画面表示	350/407 ランプ
初回受信	“カーロケをキャッチしました”	 50 km/h ROAD SENSOR ALL NORMAL カーロケ ! バトカー接近	約5秒間点滅
接近	“カーロケが接近しました”	 50 km/h ROAD SENSOR ALL NORMAL カーロケ ! バトカー接近	約5秒間点滅
離反	“カーロケが遠ざかりました”	 50 km/h ROAD SENSOR ALL NORMAL カーロケ バトカー離反	消灯

※画面表示はイメージです。実際と多少異なる場合があります。

取締り連絡無線の表示例

受信内容	音声ガイド	ワンセグ画面表示
初回受信	“取締り無線をキャッチしました”	 取締り無線のワンセグ画面表示イメージ

※画面表示はイメージです。実際と多少異なる場合があります。

8.故障とお考えになる前に

症状	原因
電源が入らない	●電源スイッチが「OFF」になっている →電源スイッチを「ON」にしてください
警告音がしない (音が出ない)	●受信感度設定が低く電波の弱い場所にいる ●AACが働いている ●GPS測位していない ●取締機がマイクロ波を使用したレーダー式取締機ではない ●取締準備中または終了後などでレーダー取締機に電源がはいっていない
取締機を警告しない	●GPS測位していない ●新規に設置されたオービスである
取締以外で警告が でる	●取締レーダー波と同じ周波数のマイクロ波を使用している機器が影響している場合があります
取締現場で連絡無線 が受信できない	●取締現場で常に無線による連絡が行われているわけではない
電源が入らない	●カー電源コードがDCI Nジャックにしっかり接続されていない →カー電源コードをDCI Nジャックにしっかり接続してください ●カー電源コードが車のシガーライターソケットにしっかり接続されていない →カー電源コードを車のシガーライターソケットにしっかり接続してください ●カー電源コードの管ヒューズ1Aが切れていませんか

9. 主な仕様

【GPSレーダー】

- ◇GPS受信部
- 受信周波数
- 受信方式
- データ追加登録数
- オービス登録地点

1.57542GHz
12chパラレル受信方式
最大 80件
約 680ヶ所

◇レーダー受信部

- 受信周波数 Xバンド/Kバンド
- 受信方式 ダブルスーパーヘテロダイナ

◇無線受信部

- 受信周波数帯 350.1MHz(取締無線)
407MHz帯(カーロケ無線)
- 受信方式 シングルスーパーヘテロダイナ

◇外観・一般

- 電源電圧
- 消費電流

DC12V (マイナスアース)
通常時 約180mA
最大 約380mA

- 動作温度範囲
- 外形寸法

-10°C~+60°C
(本体) 94 (W)×40(H)×23 (D) (突起部除く)mm
(アンテナ) 55 (W)×28(H)×58 (D) (突起部除く)mm

- 質量

(本体) 65g
(アンテナ) 120g

データ更新について

データ更新を希望する場合は、本体をお預かりすることになります。

●保証規定

- 保証期間内(お買い上げ日より1年間)に、正常なる使用状態において、万一故障した場合には無料で修理いたします。
- 保証期間中に修理を依頼される場合は、製品に保証書を添えて、お買い上げ販売店にて修理を依頼してください。
- 次のような場合には、保証期間中でも有料修理になります。
 - (イ)使用上の誤り、製品に改造を加えた場合や当社指定のサービス店以外で修理された場合。
 - (ロ)お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障および損傷。
 - (ハ)火災、地震、水害、公害、異常電圧、指定外の異常電源(電圧、周波数)及びその他天災地変による故障および損傷。
 - (ニ)保証書のご提示がない場合。
 - (ホ)保証書の指定事項の未記入、あるいは字句を書き換えられた場合。
- 本保証書は、日本国内において有効です。

■保証、アフターサービスについて

- 保証期間は、お買い上げ日から1年間です。
保証書(本書に刷り込まれています)は、必ず「お買い上げ日・販売店」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 修理を依頼される時はまず、配線の状態および操作方法に間違いがないかどうかよく調べていただき、それでも異常がある時は修理依頼してください。
 - 保証期間中は：
保証書を添えてお買い求めの販売店までご持参願います。
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。
 - 保証期間が過ぎているときは：
お買い求めの販売店にご相談ください。
修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。
- あらかじめご承知いただきたいこと
修理のとき一部代替品を使わせていただくことや修理に代わって同等品と交換させていただくことがあります。
また、出張による修理や取り外し、取り付けは一切いたしませんのであらかじめご承知ください。

●商品についてのお問い合わせは

マルハマサービス フリーダイヤル 0120-08-1114
携帯電話よりおかけの方は TEL 045-251-2687

保証書

この製品は、厳密な品質管理及び検査を経てお届けしたものです。正常な使用状態において、万一故障した場合には、お買い上げ販売店に必ず本保証書を提示の上、修理を依頼してください。別掲の保証規定により無料で修理いたします。

※印欄に記入がない場合は、無効となりますので、お買い上げ時に必ず記入の有無をご確認ください。

商品名	LED テキストディスプレイ GPS レーダー探知機 GMD-727V	
	※ お買い上げ年月日	1 年間
保証期間	年 月 日から	
※お客様	住所 〒 電話	様
	氏名	
※販売店	氏名 (印)	
	住所 〒 電話	

本保証書は再発行しませんので大切に保管してください。



株式会社 **マルハマ**

〒232-0023 神奈川県横浜市南区白妙町4丁目43番地4